

ときわの島 いぜな



伊是名村

議会だより

No.
188

発行 2025年12月

令和7年第3回定例会議決結果一覧
議会の動き
一般質問ダイジェスト
議長のつぶやき
沖縄県町村議会議員・事務局職員研修会
北部市町村議会議長会県外視察研修
キラリ★いぜなっ子／編集後記

2～3

4
8

9
10



旬の花

ウコンイソマツ

【花言葉】「変わらぬ心」



9月定例会 仲田港ターミナル現場視察

令和7年 第3回伊是名村議会定例会 結果一覧

令和7年第3回伊是名村議会定例会は、9月16日(火)～19日(金)までの4日間で開催された。
本定例会に提案された議案は8件です。一般質問には4名の議員が登壇し村政について質問した。結果は次の通りです。

議案番号	件 名	議案等の内容	審議結果
議案第48号	令和7年度伊是名村一般会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ55,222千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ3,961,919千円とする	原案可決
議案第49号	令和7年度伊是名村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ5,536千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ243,707千円とする	原案可決
議案第50号	令和7年度伊是名村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ567千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ15,230千円とする	原案可決
議案第51号	令和7年度伊是名村港湾整備事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ8,470千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ20,959千円とする	原案可決
議案第52号	令和7年度伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ11,069千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ510,110千円とする	原案可決
議案第53号	令和7年度伊是名村簡易水道事業会計補正予算(第2号)	(収益的収入及び支出) 簡易水道事業収益7,500千円追加し、 合計152,462千円とする 簡易水道事業費2,300千円減額し、 合計89,975千円とする (資本的収入及び支出) 資本的収入800千円減額し、 合計168,501千円とする 資本的支出15,125千円追加し、 合計236,045千円とする	原案可決
議案第54号	令和7年度伊是名村農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	(収益的収入及び支出) 下水道事業費用34千円追加し、 合計72,593千円とする (資本的収入及び支出) 資本的収入8,900千円追加し、 合計74,900千円とする 資本的支出9,020千円追加し、 合計81,160千円とする	原案可決
議案第55号	工事請負契約について (村道南風原線(伊是名区間)道路改良工事(R7))	村道南風原線(伊是名区間)道路改良工事(R7)の請負契約の締結については、伊是名村議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(昭和47年条例第31号)第2条の規定により議会の議決を必要とするため	原案可決
認定第1号	令和6年度伊是名村一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入 39億9,917万9千円 歳出 36億6,592万6千円 繰越明許費 2,381万4千円 実質収支額 3億5,063万5千円	認定
認定第2号	令和6年度伊是名村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 2億6,225万8千円 歳出 2億4,491万4千円 実質収支額 3億943万9千円	認定

認定第3号	令和6年度伊是名村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1,488万円 歳出 1,431万1千円 実質収支額 56万9千円	認定
認定第4号	令和6年度伊是名村港湾整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1,540万5千円 歳出 1,344万6千円 実質収支額 195万8千円	認定
認定第5号	令和6年度伊是名村船舶運航事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 5億367万5千円 歳出 4億7,356万円 実質収支額 3,011万4千円	認定
認定第6号	令和6年度伊是名村育英事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 900万9千円 歳出 863万4千円 実質収支額 37万5千円	認定
認定第7号	令和6年度伊是名村簡易水道事業会計歳入歳出決算の認定について	歳入 2億6,612万1千円 歳出 2億5,089万6千円 実質収支額 1,522万4千円	認定
認定第8号	令和6年度伊是名村農業集落排水事業会計歳入歳出決算の認定について	歳入 3,749万4千円 歳出 3,024万5千円 実質収支額 724万9千円	認定
報告第2号	令和6年度の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	健全化判断比率及び資金不足比率の報告	報告
選挙第1号	伊是名村選挙管理委員及び同補充委員の選挙について	伊是名村選挙管理委員及び同補充委員の任期満了による選挙	選挙

議会の動き

令和7年9月

- 12日(金) ・議会運営委員会
- 16日(火) ・第3回定例会(～9月19日(金))
- 19日(金) ・伊是名村敬老会 伊是名村産業支援センター



令和7年10月

- 3日(金) ・沖縄県離島振興市町村議会議長会 令和6年度決算監査 自治会館(議長)
- 7日(火) ・沖縄県町村議会議長会 定例総会 自治会館(議長・局長)
- 8日(水) ・沖縄県町村議会議員・事務局職員研修会 西原町町民交流センター

- 19日(日) ・関東伊是名郷友会 東京都(議長)



令和7年11月

- 4日(火) ・広報委員会
- 12日(水) ・第69回町村議会議長会全国大会 東京都(～11月13日(木))(議長・局長)
- 19日(水) ・北部広域市町村圏事務組合議会第66回臨時会 北部会館(議長)
- 23日(日) ・第38回いげな88トライアスロン大会
- 27日(木) ・北部市町村議会議長会第3回定例総会 大宜味村役場(議長・局長)
- 30日(日) ・陸上自衛隊第十五旅団創隊十五周年 那覇駐屯地創立第五十三周年記念行事 陸上自衛隊那覇駐屯地(議長)

Q1 観光シーズンの海岸漂着物ゴミについて

Q2 村道、海岸線の除草について

Q3 こども達に東京見聞の機会を



たから 高良 真伊 議員

Q1 高良真伊議員

昨年9月定例議会一般質問でも取り上げ、観光シーズンの海岸漂着ゴミ清掃をボランティアだけに頼る状況を危惧しました。船から下船し初めて目にする島の砂浜は漂着ゴミがあり、尚円王まつりの数日前に除去されました。その間、春休み、ゴールデンウィーク、芸能ふるさと公演、ドラッグレース、夏休み、ウナナー、マスターズバレー等々があり、島外からの観光客の綺麗な砂浜のイメージを裏切ったに違いありません。村民もこの状況を憂いてることと推察します。今後もボランティアのみに頼るのか、何か仕組づくりを考えているのかお聞かせ下さい。

A 奥間 守村長

ボランティア活動で海岸漂着ゴミの回収を行っている団体や個人にこの場をお借りしまして心から感謝申し上げます。ボランティア活動による回収の他にも、北部土木事務所から「伊是名村海岸海浜地域浄化業務」及び県環境整備課から「海岸漂着物等地

Q2 高良真伊議員

域対策推進事業」の委託業務があり、村において村内各種団体等に募集をかけて実施して参りました。このように、ご質問のボランティアのみに頼っている訳ではなく、委託事業も活用して実施しているところであります。しかしながら、回収をしても漂着ゴミは後を絶たない状況にあることは承知しており、そのことで、ご指摘の観光客等へ島の砂浜のイメージを悪くしているだろうと推察は致します。よって、今後は二つの委託事業を効率よく運用して、通年を通して実施できるように県と調整をして改善を図ると共に、環境プロジェクト事業での取り組みも再検討して参りたいと考えております。

A 奥間 守村長

ウナナー、夏休みは伸びた雑草が景観を害してしましました。尚円王まつりにも多くの来島者がありました。村道、海岸線、集落内は雑草が伸び、綺麗な島を見せられず残念な気持ちになりました。年5回の村内一斉清掃、クリーンアップ事業職員を補充

A 奥間 守村長

する仕組みづくりが必要と考えるが、村長の見解をお聞かせ下さい。

Q3 高良真伊議員

夏場においては草の成長が早い。一斉清掃及びクリーンアップ事業による取り組みでは、次の実施日までには草が相当伸びるといった状況があり、一時的に村内景観を損ねている現状があるものと思慮します。よって、次年度からは村の行事等も考慮して、一斉清掃を行事等の直前に実施できるように区長会で協議をして、村内の景観美化の向上に取り組んで参ります。

A 奥間 守村長

小学6年生で北海道、中学3年生で関西を経験できる島の子どもの環境を喜んでいきます。あと少し、子ども達に東京見聞の機会を提供できないでしょうか。国会議事堂、国会審議の傍聴、劇団四季のライオンキング、美術館にてモネやゴッホの作品鑑賞、皇居、スカイツリー等々の東京見聞、関東郷友会との交流を行うことで島の子ども

A 照屋 巧教育長

達の自己肯定感や自信の向上につながるのではないかと考えます。教育機会の格差、離島の不利な条件を行政が補っていく、子ども達が将来も島で子育てをしたいと思える環境作りをしていくべきだと考えますが、教育長の見解をお聞かせ下さい。

東京見聞の機会を与えたらどうかというご提案は素晴らしいお考えだと思えます。しかしながら、学校における日々の授業や様々な学校行事、そして教育活動など、教育課程を実施する日数や時間数には制限があり、教職員の負担軽減を図る観点から、これ以上行事等を追加実施することは厳しい状況であると認識しております。



海岸漂着ゴミ

Q1 県立北部病院附属伊是名診療所建設の進捗

Q2 犯罪被害者支援条例

Q3 村公共施設



伊禮 正徳 議員

- (1) 臨海ふれあい公園北側トイレの改善
- (2) 仲田港ターミナル赤瓦の改善
- (3) 仲田港ターミナル入り口の冷房室外機の改善

Q1 伊禮正徳議員

(1) 旧役場跡地は県立診療所及び関連施設の建設用地として県と調整中で、早ければ令和7年度から基本設計業務に着手とあったが、現時点の進捗状況を伺います。

A 奥間 守村長

今年8月に県病院事業局で「業務基本設計」の契約を終え、令和7年度に基本設計、令和8年度に実施設計、令和9年度から建設工事を行う計画となっています。

Q 伊禮正徳議員

基本設計調整時は、現在の診療所医師、看護師、スタッフの声や村民の声を聞き是非、反映させて安心安全な医療施設になることを期待します。

(2) 次に診療所関連施設の完成後は北部医療センターに位置づけられる計画である。移管にあたり新診療所及び関連施設の村有地の契約を北部医療組合とどのように考えているか伺います。

A 奥間 守村長

現在の診療所敷地が村と県が無償貸し付けされていることを考慮しますと、新診療所も継続していく方向で考えていますが、北部医療組合と協議して決定するものと理解しています。

Q 伊禮正徳議員

現在の診療所の歴史からすると、平成4年までは県から賃貸料を受けている。その翌年平成5年度からは無償となっている。村財政の乏しいなか、村有地を有効活用し、無償ではないことを検討すべきではないかと思っています。

Q2 伊禮正徳議員

犯罪行為によつて被害を受けた人々やその家族を支援するため、被害者の尊厳と権利を尊重し、必要な支援を切れ目なく支援すること、被害者の回復や生活の再建を促進し、誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指す条例です。制定の考えはないか伺います。

A 奥間 守村長

本村においても支援出来る環境を整えるべきと考えています。令和4年4月1日施行に向けて、令和8年3月定例議会までには条例案を提案できるよう取り組んでいきたいと考えています。

Q3 伊禮正徳議員

(1) 臨海ふれあい公園、北側トイレは軒高が低い力所があり、特に夜間に使用する場合、見通しが悪く、軒先に頭部を打撲した利用者が以前からいたと改善を求める声があります。改善策の見解を伺います。

A 奥間 守村長

以前はカラーコンを設置して対処していたが、抜本的対策には至らず、今日に至っています。軒高を高くすることは厳しく、照明器具の設置及び反射板等設置して対策を講じて行きたいと考えています。

Q 伊禮正徳議員

(2) 仲田港ターミナル赤瓦には長年、数カ所に土嚢袋が置かれ雑草が生えている力所もあり、船からの眺望は村の玄関口にそぐわない景観となっている。修繕策を伺います。

A 末吉長吉商工観光課長

施設の機能強化事業を今年度において基本計画、令和8年度基本設計、令和9年度実施設計、令和10年度工事予定で、北部振興事業で行う予定です。

Q 伊禮正徳議員

(3) 仲田港ターミナル東側出入口付近に冷房室外機が設置され、その温風が通行利用者にあたる。壁掛けアングルの出っ張りもあり危険である。また冷却水が垂れ流しとなっている。早急な改善が求められます。見解を伺います。

A 奥間 守村長

ご指摘の箇所については、早急に改善していきたいと考えています。



仲田港ターミナル赤瓦の状況

Q1 勢理客地区集落内道路のアスファルト舗装整備について

Q2 村内公園施設内トイレの洋式化について



うえはら ちようりょう
上原 長良 議員

Q1 上原長良議員

勢理客地区の集落道路では、経年劣化によるアスファルトの剥がれや凹凸、排水溝の詰まりが発生しており、車両通行にも危険な状態が見受けられます。区民の皆さんが安心して通行できるように、早急な整備が可能か伺います。

A 奥間 守村長

現地では、経年劣化による舗装の剥離や部分的な陥没が確認されています。予算上、全面舗装は難しい状況ですが、交通安全上の観点から部分的な補修を行い、対処していきたいと考えています。集落道整備は各集落に共通する課題であり、今後も生活環境の改善を目指して検討してまいります。

Q 上原長良議員

集落南側は平成7、8年頃の舗装で約30年が経過し、北側はさらにそれ以前の舗装とを考えています。劣化した道路の砂利やアスファルトの欠片が排水溝に流れ込み、水はけの悪化にも繋がっています。村として、こうした状況

況を把握していたのか伺います。

A 濱里篤建設環境課長

各集落で陥没や損傷箇所があれば早急に補修を行っていきます。勢理客地区についても、舗装の剥がれや側溝の詰まりを確認しており、簡易アスファルトによる補修を予定しています。住民が安心して利用できるよう、今後も適切に対応してまいります。

Q 上原長良議員

今後、水道本管の布設替工事が行われると伺っていますが、その際、部分的ではなく道路全体を舗装することは可能でしょうか。

A 濱里篤建設環境課長

勢理客地区はこれから設計に入る段階ですが、事業計画の中で舗装工事を含めた対応ができるよう検討していきたいと考えています。

Q 上原長良議員

道路の劣化は転倒や事故にも繋がります。区民が安全に生活できるよう、できる限り早急な整備をお願いしたいと思います。

Q2 上原長良議員

村内の公園には、和式トイレが残っており、姿勢のきつさや詰まりなどから利用しづらいとの声が寄せられています。快適に利用できるよう洋式化は可能でしょうか。

A 奥間 守村長

昭和期に整備された公園の一部では和式トイレが残っています。現在、村内には7基の和式トイレがあり、詰まりや利用の不便さが報告されています。旧役場庁舎の洋式トイレを再利用し、順次交換を進めています。今年度も数基の取替を予定しており、利用者が快適に利用できるよう整備を進めてまいります。

Q 上原長良議員

令和元年の9月定例会で同様の質問があり、その際は「財政状況を見ながら改修を進める」との答弁でした。それ以降、どの程度改修が進んだのか伺います。

A 末吉長吉商工観光課長

これまで2基を改修し、今年度さらに3基の交換を予定しています。

Q 上原長良議員

私の調査では、これまでに6基が洋式化され、残り7基が未改修です。特に明地原公園、しらすぎ展望台入口、保育園下の3か所はすべて和式トイレです。今年度の優先改修が可能か伺います。

A 末吉長吉商工観光課長

今年度は明地原公園の3基を優先的に改修予定です。これにより旧庁舎の洋式便器は全て再利用されます。残る4基（しらすぎ展望台・保育所2か所・チン散策道）については、新しい便器を購入して対応する予定です。

Q 上原長良議員

利用者が快適に使える環境づくりを目的に、全公園での洋式化をぜひ進めていただきたいと思います。



勢理客地区集落内道路

Q1 仲田地区の消火栓修理について

Q2 伊是名尚円王マラソン大会の復活について



伊禮 正隆 議員

Q1 伊禮正隆議員

仲田地区農村総合管理施設および同施設南側道路に設置された2カ所の消火栓が使用できない状態であり、修理が必要であると考えます。村長の見解を伺います。

A 奥間 守村長

確認したところ、仲田地区農村管理施設(仲田公民館)の消火栓は正常に作動していましたが、集落南側の消火栓については、旧水道管から新水道管への切り替え時に不具合が生じた可能性があり、水が出ない状態です。原因を調査し、早急に修理を行ってまいります。

Q 伊禮正隆議員

仲田地区農村総合管理施設の件ですが、消火栓の蓋がゴムテープで仮止めされており、劣化して猫が入り込むなど危険な状態になっています。新しい蓋への交換をお願いしたいと思います。

A 奥間 守村長

現場を再確認し、適切な対応を行います。

Q2 伊禮正隆議員

平成28年度に第1回が

開催された伊是名尚円王マラソン大会は、令和元年度まで行われましたが、コロナ禍の影響や観光協会の人員減少などにより令和5年度に廃止されました。観光振興および地域活性化のため、復活を検討すべきではないかと考えます。村長の見解を伺います。

A 奥間 守村長

本大会は、いぜん島観光協会が大阪府立阿武野高校との教育旅行をきっかけに始めたもので、第1回大会では511人(うち高校生267人)が参加しました。第2回以降は高校生の不参加により村外参加者が減少し、コロナ禍による中止や観光協会の収益減・人員不足を経て廃止となりました。県内では他の自治体でも大会が多く、日程や人員の調整が難しいため、現時点での復活は困難と考えています。

A 末吉長吉商工観光課長

観光協会会長からの意見書では、民泊事業収益が以前の10分の1に減少し、運営体制も縮小したため継続が難しくなったと報告されています。

す。宿泊収容人数は約300人であり、採算を取るには1000人規模の参加が必要な状況です。

Q 伊禮正隆議員

過去の補助金額は平成29年度100万円、30年度70万円、令和元年度60万円と減少していますが、理由を伺います。

A 末吉長吉商工観光課長

年度ごとに補助金の割合が変動しており、第1回大会では観光協会から515万円、第4回では村補助金300万円・協会補助金100万円でした。参加料1万円で採算を取るには1000人程度の参加が必要です。現状の体制では厳しいと思われる。

Q 伊禮正隆議員

隣の伊平屋村ではムーンライトマラソン以外にも村費240万円で大会を開催しています。伊是名村でも村民アンケートを実施し、復活の可否を検討してはいかがでしょうか。

A 奥間 守村長

すぐの実施の有無は控

えますが、庁議で検討します。観光協会単独での運営は難しく、実施する場合は村主催で行うのが現実的です。採算性や時期を含めて、今後の課題としたいと思います。

Q 伊禮正隆議員

マラソン大会は商工業や観光業の振興、地域経済の活性化に繋がります。村が中心となり、前向きな検討をお願いしたいと思います。



集落南側の消火栓



仲田地区農村総合管理施設の消火栓



議長のつぶやき

伊是名村議会議長の潮平です。村議会という堅いイメージがあると思いますが、楽しいエピソードやほんわかするお話もあるんですよ！ 議員の奮闘ぶりもお伝えできたらと思います。

10月19日（日）、第24回関東伊是名郷友会に参加の為、前日東京入り。

会場はホテルから近いこともあり、散策しながら途中銀座わしたショップに寄り、島の特産品モズク販売を見学。開店と同時にお客様が来店し、モズクの人気が高まりました。

郷友会は午後12時からの受付で、会場には早くから郷友の先輩方が集まっていました。初対面の方に声をかけられて「伊是名村からの参加です。」と応えると懐かしさに島の昔話は尽きない程でした。

前川郷友会長の挨拶で始まり、かぎやで風で幕開け、その後は余興に盛り上がり、それぞれのテーブルでは久しぶりに会った島人（しまんちゅ）との話に余念がありません。そんな中、前川会長から「次は議長挨拶をお願いします。」と言われ、予定に無かったのでびっくりドキドキでしたが、初

めて関東伊是名郷友会に参加して皆さんに会えて嬉しいことや前日羽田空港から電車で東京駅に行くつもりが、東京駅から離れていく事に気付いて3駅程戻り、タクシーでホテルに着いた話をしましたら、会場は大爆笑して緊張もほぐれた程でした。

今回、初の参加となりましたが、遠くにある故郷を思う郷友の皆様の熱い思いを強く感じる事が出来ました。



関東伊是名郷友会

10/8
水

沖縄県町村議会議員・事務局職員研修会

令和7年10月8日（水）、西原町町民交流センターにおいて町村議会議員・事務局職員研修会が行われ、全議員と職員（県内各町村から議員、職員合わせて387人）で参加しました。

研修会では、全国町村議会議長会議事調査部長飯田厚氏から議員としての身分・権限、品格等についての講義があり議員の心得を再確認しました。

また、災害ソーシャルワーカー（社会福祉士・消防士）である稲垣暁氏からは、災害発生直後の地域の実情や、議員が行った行動及び防災・減災における課題等について、実体験を交えた講義がありま

した。その講義を通して、村の避難計画等にそった具体的な運用がないか、計画が実効性のあるものになっているかどうかを確認する意味でも、訓練の大切さを改めて考えさせられました。



町村議会議員・事務局職員研修会

第69回町村議会議長会 全国大会に参加して

伊是名村議会 議長 潮平 そのみ

令和7年11月12日、東京のNHKホールにおいて、約1,700人の町村議会関係者出席のもと「第69回町村議会議長全国大会」が開催され、県内町村議会からは関係者67人が出席しました。

大会は、松野唱平副会長（千葉県長南町議会議長）の開会のことばに始まり、中本正廣会長（広島県安芸太田町議会議長）の主催者あいさつ、そして、杉浦和人副会長（滋賀県日野町議会議長）の宣言が行われました。

次に、高市早苗内閣総理大臣の代理として尾崎正直内閣官房副長官、額賀福志郎衆議院議長、関口昌一参議院議長、高橋克法総務副大臣、鈴木俊一自

由民主党幹事長、棚野孝夫全国町村会長からそれぞれ祝辞が述べられました。

議事に先立ち、山本忠志東京都会長（八丈町議会議長）、福田晃悦石川都会長（志賀町議会議長）、末若憲二山口都会長（阿武町議会議長）が議長団に選出され、「議会への多様な人材参画及び議会の機能強化」など要望37件が提案され決定しました。

また、決議では町村議会の総意を集集し、当面する重要問題の解決を図るため28項目の決議が提案され決定しました。

また、「東日本大震災及び令和6年能登半島地震等からの復旧・復興、原子力発電所事故への対応及び防災・減災対策の確立を求める特別決議」、「地方創生を切れ目なく強力に推進するよう求める特別決議」、「町村の安定的な財政運営に必要な地方交付税等の一般財源総額の増額確保・充実等を求める特別決議」の3件が提案されそれぞれ満場一致で決定されました。

大会閉会後行われた、元プロ野球監督で野球評論家の達川光男氏による「苦しみを笑いに変えた野球人生 ～達川

式一流リーダーシップ論と育成術～」と題しての講演では自らの体験をユーモラスを交えて語り、時間の経つのを忘れさせてしまうほど聞き入ってしまいました。



会場の様子



北部町村議会議長

キラリ★いぜなっ子

ザ・学生II

vol.40

キラリ★いぜなっ子 ザ・学生は、本村出身のがんばる学生を紹介するコーナーです。今回のキラリ★いぜなっ子は沖縄県立沖縄水産高等学校に通うお二人です。

沖縄水産高等学校(3年生)
高良 航成さん
(諸見)



高良航成さんは沖縄水産高校に通う3年生です。幼い頃から海や船が身近にあったことから船舶関係に興味を持ち、同校への入学を決めました。

島を出てからの新生活は充実しており、寮は学校の敷地内にあり、毎日3食の食事が提供されるため、安心して寮生活を送れているそうです。専門学科のため3年間同じクラスということもあり、すぐに友達ができて学校生活も充実しています。学校では海洋技術科・機関長コースで船舶の機関に関する知識と技術を学んでいます。

3年生になり本格的な実習が始まり、授業がとても楽しいと感じているそうです。現在は、来年1月に控える『一級小型船舶操縦士』の合格に向けて集中的に勉強中です。

高校生活の思い出として、中学にはなかった文化祭「沖水祭」での体験で、船の溶接をしたりエンジンを動かしたりしたことが、特に印象に残っているそうです。

卒業後の進路は就職を希望しており、船に乗って一人前の機関士を目指したいと考えています。故郷の島の後輩たちへは「最初はみんな『帰りたい』と思うこともあるだろうし、慣れるまでが大変だと思うけど、目標に向かって頑張っほしい」と力強いエールを送ってくれました。

沖縄水産高等学校(3年生)
高良 航佳さん
(諸見)



沖縄水産高校に通う3年生の高良航佳さんは、身近にいる従兄弟が船乗りであったことから、自身もその道へ進むことを決意し、兄弟と共に離島から同校へ入学しました。

島を離れた寮生活は、最初は戸惑いもありましたが、同室だった兄・航成さんや、周囲の友達の存在が大きな支えとなりました。この人間関係のおかげでスムーズに環境に馴染み、現在は充実した高校生活を送っています。将来の「船長」や「航海士」になるという明確な目標に向けて、日々専門的な学業に励

んでおり、来年1月には兄と共に『一級小型船舶操縦士』の資格取得に挑戦する予定です。学校行事の「沖水祭」では、来場者に船のロープワークを教える体験を通して、日々の学びを社会に伝える喜びを感じました。

卒業後の進路として、すでに県内企業への就職が内定しており、力強く未来への一步を踏み出します。

未来の船乗りを目指し努力を重ねる航佳さんは、故郷の島の後輩たちへ「高校生になるとみんなばらばらになり、友達も新しく作ることになるけれど、『友達が一番大事』。仲間がいれば学校生活はきっと楽しくなる」と、高校生活で最も大切な人間関係の重要性を伝えてくれました。

編集後記

村民の皆様、年の瀬も間近となっていますが、いかがお過ごしでしょうか。今年を振り返るとイベント、行事が天候に恵まれ開催されたことが嬉しく、特に4集落のウンナーには島外の参加者も多く盛況となり、また9月5日旧盆のナーハヌヒーには諸見青年会、仲田青年会による各区のエイサーや踊りで各集落を盛り上げ、村民、郷友及び観光客の皆様が詰めかけて楽しんでいました。私たち議員も、イベント、行事、ボランティアに参加し、島を盛り上げて行きます。

広報常任副委員長 伊禮 正隆